

2018 年も残りわずか

中西 陽介

近年、日本でもネットショッピングは盛んですが、ここ中国でもとても人気があります。様々な EC サイトがありますが、中でもアリババグループの「淘宝」がやはり一番人気があるようです。私も頻繁に利用していますが、商品数が膨大で、ユニークな商品もたくさんあるので、サイト内を見るだけでも楽しいです。

さて、そのネットショッピングですが、11 月 11 日に「双十一」と呼ばれる一年で最大のショッピングイベントが開催されます。11 が二つ（双）という意味です。この日は、ほとんどの商品がセール価格になります。普段なかなか安くならない質の良い商品も割引されるので、皆こぞって買い物をします。ただ中には、普段より定価の価格をつり上げて表示し、あたかも割引しているように見せている商品も多数あるので、ある程度の目利きは必要で、やみくもに購入するのはお勧めできません。

もともと 11 月 11 日は、1 が並んでいるので、「光棍节」（独身者の日）と呼ばれ、贈り物を送ったり、パーティーをしたりするのが流行っていたそうです。そこから一大ショッピングイベントに発展していったようです。

この 11 月の熱狂的な「双十一」の一か月後、なんと今度は 12 月 12 日に「双十二」という、似たようなショッピングイベントが開催されます。いずれにしても、これらのイベントの売上高は桁違いなものになっているようです。



雪のキャンパス

この時期、買い物でみんな熱くなっていますが、12 月の外はとても寒いです。気温も一日中低く、日もかなり短くなっています。

12 月 22 日は「冬至」でした。この冬至の日、中国の北方では餃子を、南方では湯圓（団子のデザートのようなもの）を食べる習慣があります。太原は北方に位置しますので、大学の事務所の先生方が手作り餃子を作っていました。私も頂いたのですが、とても美味しくて食べ過ぎてしまいました。夜には、学校の食堂で湯圓も食べてみました。

中国にいて感じるのは、伝統や習慣をととても大事にしているということです。

日本では商業化された習慣以外は、ものすごいスピードで廃れているような気がして、非常に残念に思います。



手作り餃子①



手作り餃子②